

南部だより

令和6年 12月発行



皆様、ありがとうございました。

秋が以前より短くなったと言われますが、コミセンの秋は文化祭や秋まつりなどいくつかの事業が行われて、以前のような賑わいが戻りつつあります。12月12日(木)には、地域やサークルの方にご支援いただき大掃除を行いました。まもなく年の瀬となりますが、気持ちよく新年を迎えることができます。皆様ありがとうございました。

皆様には、1年間大変お世話になりました。これからもコミセンが皆様にお越しいただける場になればと思います。

皆様がお元気で輝ける佳い年であることを願います。

来年もよろしく願いいたします。「ありがとうございました。」 南部コミュニティセンター

自治会の皆様ありがとうございました。(各地区の様子を紹介させていただきます。順不同)

「南部地区大型金属資源回収」お疲れさまでした。

11月30日(土) 大型金属資源の回収が各自治会にて行われました。
自転車など金属類が回収されました。

「皆様、早朝よりご協力ありがとうございました。」



「南部地区町別懇談会」ありがとうございました。

今年度は、7月から11月の間に各自治会等にて町別懇談会を開催されました。懇談会では、講師による講演やDVDを視聴しての話し合いが行われました。役員の皆様には、三者懇談会から事前の準備等ご苦労様でした。ご参加いただきました皆様にはご多用なところありがとうございました。



「南部地区人権のまちづくり協議会」からのお知らせ

◆「人権100人集会」を開催いたします。

南部地区は、人口約8000人。今後、全体的な傾向として人口の増加が予想されます。このような中で児童や生徒、高齢の方の増加も考えられ、地域の皆さんの結びつきやつながりが大切になるのではないのでしょうか。南部地区人権まちづくり協議会では、ミニ講座の開催や各種講座等への参加を進めてきました。「100人集会」は、今年度のまとめの事業です。

今年は、大きな災害が発生し、防災について考える年でした。100人集会では、災害の遭遇と家族や地域とのつながりについて考えてみたいと思います。皆様のご参加お願いいたします。

令和6年度 南部地区市民学習会

「人権 100人集会」

「災害に遭っても あなたがあなたらしく
生きるために備えておくこと」

◆期日：令和7年2月1日(土) 10:00～11:30

◆会場：南部コミュニティセンター ホール

◆講師：NPO法人とれじゃーBOX 理事長 大槻由美さん

(主な内容) 大槻さんより

大地震などに突然見舞われても日頃から備えておけば、慌てることはありません。日常の延長にもしもがあるという考え方(フェーズフリー)で備える方法が有効です。自分や家族の備え(自助の備え)と近所や地域コミュニティの備え(共助の備え)についてお話したいと考えています。

特に共助については、安心安全なまちづくりのためにできる備えをお伝えできればと思っています。

【講師さんを紹介します。】

大槻 由美 NPO 法人とれじゃーBOX 理事長 (合同会社 Yutaka 代表社員)

略歴 大阪出身 大阪府立三国丘高等学校卒

1989 年奈良女子大学理学部生物学科卒

松下電工株式会社入社

1997 年シンガポール～ドイツ駐在員帯同家族として海外赴任

2004 年帰国



・堺市南区新樟尾台校区連合こども会会長をきっかけに地域福祉活動に参加。

2009 年に防災士を取得。以来地域のコミュニティ防災に取り組み、特に女性・ママならではの視点でのコミュニティ防災を展開。

校区防災委員長、連合自治会副会長、単位自治会会長を経て地域の防災に取り組んでいます。

2014 年 12 月に NPO 法人を設立し、同様にコミュニティ防災分野で活動している方々の支援に領域を切り替え、福祉と防災を融合させた災害に強いまちづくり支援活動を展開中です。

(地区防災計画学会所属・堺市防災会議委員・八尾市地区防災計画作成支援アドバイザー

大阪公立大学都市経営研究科博士前期課程在学) 以上「大槻様より」

「南部地区まちづくり協議会」の事業をお知らせします。

「第2回防災を考える会」を開催しました。（くらし安心部）

11月24日（日）9:00～

11月24日（日）「防災を考える会」では、沖野地区防災会にて行われた防災訓練に参加して研修を行いました。また、「避難所運営」の協議会もいっしょに行わせていただきました。今回の経験をもとに第3回は、「避難所HUG研修」を行う予定です。



避難所の受付を行いました。



防災アドバイザーの中村さんから「地震への備え」について教えていただきました。



水の浄化や煙からの避難、救出救護などの体験をしました。



避難所運営会議

校長先生や近隣の施設の方も参加されて、災害が起こったときに設置される「避難所」の運営やその方法について教えていただきました。



各種団体の事業

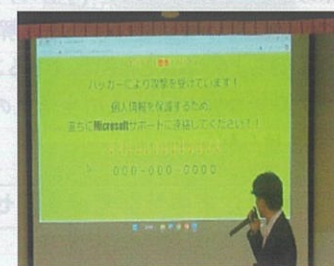
南部地区防犯自治会研修会

11月29日（金）19:00

防犯自治会では、年末を控え防犯に関わる地域の状況や様々な犯罪を防ぐ手立てを知る機会として防犯研修会を開催されています。

今年度は、玉園交番より管内の犯罪発生に関わり防犯アドバイスをお聞きしました。

後半は、滋賀県警察サイバー犯罪対策課の西岡孝様から「インターネット犯罪の防止について」として最近のサイバー犯罪（フィッシング・偽ショッピングサイト・サポート詐欺・SNS型投資詐欺）の現状や詐欺に遭わない対策について、県警から30台のパソコンを用意していただきパソコンを操作しながら体験的に教えていただきました。参加された方は、ほとんどの方が1台ずつ操作され、巧妙につくられた詐欺の画面に驚いたりうなづいたりしながら説明を聞かれていました。



1月行事予定(2025)

1月 1日(祝)	・ 元日
1月 6日(月)	・ 開館 9:00 (12/29~1/3 閉館) ・ うたごえひろば 13:30
1月 7日(火)	・ ほっとまちカフェ 10:00
1月10日(金)	・ 自治会連合会定例会
1月15日(水)	・ 交通安全運動 7:00
1月16日(木)	・ なんぶっ子【お正月あそび・ししまい】 10:00 ・ まちづくり協議会運営委員会 18:30
1月18日(土)	・ 見守り給食 ・ スポーツ協会常任理事会 19:30
1月24日(金)	・ スマイルセミナー・お達者クラブ 合同閉講式 13:30
1月31日(金)	・ 子ども安全パトロール 14:30

閉館は、1月3日までですが、土日が続きます。年初めの開館は、1月6日になります。貸館の予約システムは、1月4日9:00からです。(窓口での受付は、1月6日からになります。)

12月29日(日)から1月5日(日)の土日を含めた年末年始は、事務所を閉めさせていただきます。
古紙空き瓶等リサイクル品の持ち込みは、ご遠慮ください。よろしくお願いします。



「東近江市発達支援推進協議会」からのお知らせ

東近江市発達支援推進協議会は

民生委員児童委員、まちづくり協議会委員、サマーホリデーサービス事業代表、保護者代表及び障害福祉の有識者等で構成され、東近江市発達支援センターと共に発達障がい理解・啓発活動に取り組んでいます。

Q 発達障がいとは?

【自閉スペクトラム症】ASD

- ・ パターン化した行動、こだわり
- ・ 対人関係、社会性の苦手さ
- ・ コミュニケーションの苦手さ
- ・ 興味・関心の偏り

【注意欠如・多動症】ADHD

- ・ 不注意(集中できない・忘れ物が多い)
- ・ 多動・多弁(じっとしてられない)
- ・ 衝動的に行動する(考えるより先に動く)

【限局性学習症】LD

- ・ 読む、書く、計算する等の能力が
全体的な知的発達に比べて極端に苦手

【その他】

- ・ 不器用 など

A 脳のはたらきに生まれつき偏りがみられ、得意なことと苦手なことの差が大きいこともあります。

左の図のように大きく3つに分類されることが多いですが、知的な遅れを伴うことや、複数の発達障がい重なり合うこともあります。

一般的に「障がい」と表現されますが、生まれながらの「特性」ともいえます。決して育て方によって起こるものではありません。

Q どんな対応をすればいいの?

A 本人自身が自己理解を深めることや、周りの人が本人の障がいを理解し、行動が変化することによって、本人の生きづらさを軽減することができます。まずは、発達障がいの方の特性を理解し、環境を整えることが大切です。

生活上の困りごとを減らしていけるよう、本人とともに、できることを少しずつ一緒に考えていきたいものです。

本人や家族だけでなく地域の身近な方々も、本人の生活上の困難に気づかれたら、また、支援に悩まれることがありましたら、ひとりで抱えこまず、相談してみませんか。

【発達障がいの相談窓口】 東近江市福祉部発達支援センター TEL 0748-24-0664 IP 050-5801-0664